

# 葎木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

## 釣りと人生

35年近く海釣りをやった。一時芦ノ湖でのニジマス釣りに凝ったがやめた。理由は餌がいくらで高価なこと。ニジマスより高い餌であるから。

釣りの魅力は次のようであると思う。

- 1 狩猟本能を満足させる。特に大物釣りでは釣りあげたときの達成感がある。
- 2 海の上で何も考えずに ぼーつ とできる。
- 3 釣り仲間との交流
- 4 太古の男のように 家族に食料を持って帰ることができる。コスパーは悪いが。
- 5: 旨い魚をたべられる。

私は 5が最も魅力がある。

今まで釣ったでは大物魚は: 真鯛 3.9kg, すずき 72 cm、わらさ 70 cm、ひらめ 3.5kg、マゴチ 52 cm、あいなめ(北海道ではあぶらこと 言う)52 cm(これは記録もの)

旨かった魚: ひらめ、マゴチ、カワハギ、アイナメ、鰺、イサキ。

エピソード: 真鯛釣りに伊豆洲崎に10回以上通ったが すべて坊主 釣れず。

カワハギ釣りは冬 年に1回行ってるが 2桁以上はつったことはなし。

赴任先のアルジェリアの地中海で鰺をつた。鰺は世界中にいるんだと実感した。

サウジアラビアでは 夜釣りをした。日中は暑すぎる。小魚がつれた。

またアルジェリアで シマアジを釣りに行って 現地の釣りひとに日本製の針を上げたら大変喜ばれた。彼らの針はアルミ製の粗悪針であった。

これからの釣り

76歳になり 体力的に大物釣りは無理とおもう。鰺、イサキ、めばる。かさごなどの小物釣りはつづけたいとおもっている。

吉田賢一

## 1. 2月運営会以降の活動実績

- 2月23日(土) 18名 企業除伐体験(株)アペックス社CSR)対応、炭小屋裏伐倒材玉切り引き揚げ、ミニたたら体験後片付け、午後/運営会
- 2月27日(水) 12名 ミニたたら体験成果ノロのチェック、ドラム缶窯用温度計設置準備、SF向け木工
- 3月 2日(土) 17名 池ノ上林/クヌギ3本間伐/玉切り、既伐倒ヒノキ材玉切り引き揚げ、ドラム缶窯用温度計測定テスト、SF向け木工、
- 3月 6日(水) 12名 ヒノキ材製材、炭小屋作業、SF向け木工
- 3月 9日(土) 18名 ヒノキ玉切り材の炭小屋搬入、池ノ上クヌギ玉切り材の炭小屋搬入、木酢液蒸留、SF向け木工
- 3月13日(水) 15名 ドラム缶窯炭材(竹)詰め、SF向け木工/花炭作り

## 2. 連絡、確認、提案

### (1) ドラム缶窯炭材(竹)詰め状況の説明 (星隈さん/吉田さん説明)

1窯は3列積み、2窯はばら積み、23日と27日の2度焼きで行う、23日は9時から15時まで、27日は9時から14時頃まで行う予定。23日の要員は谷垣、片岡、山田 27日は谷垣、片岡、星隈 消防への届け出は工藤さんをお願いする

### (2) 定例会計報告 (星隈さん説明)

収入の部 友の会の補助金 49500円の申請に対して33608円の実績 チェーンソーの修理代がなかったため、支出関係 工具器具備品 丸のこの替刃で予算オーバー 講習会補助についてはイオンからは全額もらっているが、講習会の受講者には半額補助のため、差し引き計算上14000円の収入になる

未収金 スポーツ保険等 24989円 残高は 248778 円となる予定

### (3) SF への準備、、出品作品の出来具合状況、準備作業の分担について (小島さん説明)

木工品の作製リストから計算すると全額売れたとして22万程度、これにイベントの収入を合わせると25万程度になるが全額売れることはないの、前年を上回るためには、この上乘せをしたい。大越さんよりコースターを50個追加したいとの提案あり、大西さん、藤原さん、竹内さんに依頼することとなった。準備するものについては、リストに基づいて担当を決めた。追加の物とか担当が不明確の物もあるので、整理して、後日報告する。パイスケについてZFCの考え方、取り組みについて意見交換した。

4月11日の積み込み作業 13時に集合し、15時ごろの予定

### (4) 次年度の年間計画について (小島さん/片岡説明)

5月18日に炭焼き体験を行う予定。炭材の準備の状況によっては変更有

今後の炭焼の取り組み方、考え方について参加された皆さんの意見を聞いた。本釜では年1、2回、ドラム缶窯では年4回という意見が多かった。又2日に分けて行う是非についても意見があった。2日目は温度が上がるのに時間がかかるので無理だという意見があった。皆さんの意見を参考にして、今後の炭焼を作っていく。

### (5) 庄戸パンダ公園での作品出店(5月11日・土)について提案 (吉田さん説明)

2年ほど前に庄戸団地のフリーマーケットに出店したが、今年はパンダ公園に出店の打診があった。しかし、出店するためにはこちらが車の手配などを含めてすべて用意しなければいけない。協議した結果出店する方向で相手に連絡することになった。小島が連絡する。

### (6) 次年度の役員体制について (小島さん説明)

池澤さんに役員になってもらうことで了承を得た。あと1名は ベテランの方をお願いしたい。ZFCの総会までには決めたい。

### (7) センターの休日についての対応

5月休日は観察の森は開園となる。そのかわり5月7、8日が休日となるため水曜日の活動ができなくなる。

5月8日はZFCも休日としたい。

### 3. 3月下旬、4月活動予定

- 3月16日(土) クヌギ材へのシイタケ菌駒打ち込み、SF向け準備、午後/運営会、
- 3月17日(日) 友の会定例会/理事会
- 3月20日(水) 炭小屋作業、SF向け準備、
- 3月23日(土) ドラム缶窯炭焼き初日(炭材:竹)、トイレ前管理区間伐、ZFC 通信印刷/発送、SF 向け準備
- 3月27日(水) ドラム缶窯炭焼き二日目、炭小屋作業、SF向け準備、
- 3月30日(土) 製材(玉切りヒノキ材)、SF 向け準備
- 4月 3日(水) 炭小屋作業、SF向け準備、
- 4月 6日(土) SF向け準備、竹林整備
- 4月10日(水) SF向け準備(出品作品の取りまとめ梱包)
- 4月11日(木) SF 用資機材/作品積み込み
- 4月12日(金)~14日(日) SF 参加、
- 4月17日(水) 持ち帰り SF 用資機材/作品の整理・片付け
- 4月20日(土) 本窯用炭材間伐(トイレ前管理区)、ZFC 総会/運営会
- 4月24日(水) 炭小屋作業(詳細未定)
- 4月27日(土) 本窯用炭材作り、ZFC 通信印刷/発送

— 以 上 —